

機械器具（09）医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管
一般医療機器 特定保守管理医療機器 設置管理医療機器
汎用 X 線診断装置用非電動式患者台（40654000）

シングルサイドサスペンデッドトロリーTF-M

【形状・構造及び原理等】

1. 外観



2. 寸法及び質量

寸法：750（幅）×2262（奥行）×856（高さ）[mm]

質量：130 [kg]

3. 動作原理

本品は、クランク、及びレバーなどの機械式のテーブル位置調整制御を備えた非電動式患者台である。

テーブルトップ前後左右動は、テーブルトップ前後左右動ブレーキ解除ペダル踏んでいる間のみブレーキが解除され、手動にて行う。

テーブルの移動は、キャスターロックペダルを踏み、キャスターロックを解除後、手動にて行う。

移動後、キャスターロックペダルを再度踏むことによりキャスターがロックされる。

テーブルトップはX線減衰係数の低い放射線透過性材料で作られている。

【使用目的又は効果】

本品は、クランク、及びレバーなどの機械式のテーブル位置調整制御を備えた非電動式患者台である。

汎用X線装置を必要とする一般／平面画像の撮影や特別な診断撮影の場合に患者の体位を調整・保持するよう設計されている。

可動式であり、テーブルトップはX線減衰係数の低い放射線透過性材料で作られている。X線画像診断用だけを対象とする。

【使用方法等】

1. テーブルトップの前後左右動

- (1) テーブルトップブレーキ解除ペダルを踏んでいる間のみ、テーブルトップのブレーキを解除する。
- (2) グリップを握み、手動にて行う。
- (3) テーブルトップブレーキ解除ペダルを解放することにより、テーブルトップのブレーキが作動する。

2. テーブルの移動

- (1) キャスターロックペダルを踏み、キャスターロックを解除する。
- (2) グリップを握み、テーブルを移動する。
- (3) テーブル移動後、再度キャスターロックペダルを踏み、キャスターをロックする。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 被検者を患者台に乗せた状態で患者台を移動させる場合は、サイドバー等を握るように指示すること。
2. 被検者、操作者、介助者は装置の可動部分や装置と壁や床等に挟まれない様に常に注意を払うこと。
3. 耐荷重 225kg を超える荷重をかけないこと。225kg は付属品により異なる場合もあるため、取扱説明書で確認すること。なお、耐荷重とは被検者体重、補助具などの付属品等の全ての重量を含む。テーブルトップ上で心臓マッサージなどの負荷をかけた場合には、テーブルトップが破損するおそれがあります。
4. 高齢者、小児等、介助者が必要な場合の検査は介助者を付けること。

＜妊婦、産婦、授乳婦及び小児等への適用＞

妊婦、妊娠の疑いのある者、授乳中の者、及び小児へ使用する場合 は医師の指示のもとで慎重に行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

耐用期間

10 年 [自己認証（当社データ）による]

（但し、指定された使用環境において標準的な頻度で使用され、指定の保守点検と定期交換部品・消耗品の交換をした場合の年数であり、使用状況によっては異なる場合がある）

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検（日常点検）＞

1. 目視による点検

- (1) 外観の確認
装置の外観に異常がないことを確認すること。
・付属品などに損傷や磨耗がないこと。
- (2) 清浄性の確認
清浄な状態であることを確認すること。
・装置に被検者の体液、血液、汚物及び造影剤等が付着していないこと。
- (3) 装置周辺の確認
装置の妨げになる物がないこと。

2. 機能の確認

- (1) 装置の正常状態の確認
装置の正常状態・正常動作を確認すること。
・可動部の動作
・装置（付属品含む）の動作
・異音、異臭がないことを確認すること。
- (2) 装置の固定状態の確認
装置の固定を確認すること。
- (3) 安全機能の確認
所定の安全機能が正常に作動することを確認すること。

詳細は取扱説明書を参照すること。

取扱説明書を、必ず確認してください。

＜業者による保守点検＞

12ヶ月ごとの定期点検を当社または当社の指定する業者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社フィリップス・ジャパン

・お客様窓口

電話番号：0120-556-494 平日 9 時～18 時

・修理受付窓口

電話番号：0120-095-205